

- スtockホルム郊外の学生街に位置する、人工芝フィールドを有したスタジアム。
- LGBTに配慮したトイレや更衣室を備えるなど、スタジアムとして同国初のLGBT認証を受けた。

施設及び事業の概要

所在地	スウェーデン ウプサラ (Uppsala)
開業年	2020年
収容人員	10,500人 (サッカー開催時。コンサート等でフィールドを利用した場合には約13,000人収容可能)
付帯施設	VIPルーム (着席時最大350名、立食時最大700名収容)、会議室6室 (各部屋10名収容。一部の部屋の間の可動壁を動かして最大40名収容とすることも可能)、カフェ
ホームチーム	IK Sirius Fotboll (男子サッカーチーム)、IK Uppsala Fotboll (女子サッカーチーム)
開発のスタイル	公設公営の施設。1909年に開設された旧スタジアムを2017年から解体し、2020年に新たな多目的スタジアムとして建て替えられた。
地域への効果	1477年に設立されたウプサラ大学に隣接した場所にあり、同大学や学生自治会が学生のスポーツのための場所を求めて設立運動を行った末に建設されたが、当初より学生や教職員以外も利用できるスポーツ施設であった。建て替えにより、スタンドの収容人員が限られるものの、VIPルームや会議室、カフェを備えた多目的スタジアムとして生まれ変わっており、より多様な利用が期待されている。

(出所) “Om Studenternas” Uppsala kommunウェブサイト (最終閲覧日: 2022年2月28日) <https://www.uppsala.se/kampanjsidor/studenternas/om-studenternas/>、
“Studenternas” Uppsala Convention Bureauウェブサイト (最終閲覧日: 2022年2月28日) <https://destination uppsala.se/en/places/studenternas/>

LGBTへの配慮

- 性別や性自認、性的指向、性表現に関わらずあらゆる競技者や観客が利用できるトイレや更衣室を設置。
- また、LGBTを含めて誰もが心地よく利用できる環境を整えられるよう、すべてのスタッフがトレーニングを受けるといふ。
- こうした取り組みにより、同国のスタジアムとして初めてLGBT認証を受けた。認証は2年毎に更新される仕組み。

(出所) “Sweden is getting its first LGBT-certified sports stadium” The Localウェブサイト (最終閲覧日: 2022年2月28日)

<https://www.thelocal.se/20180627/sweden-is-getting-its-first-lgbt-sport-stadium/>

フィールドとスタンド



(出所) “Upptäck Uppsalas nyaste mötesplats” Sportfastigheterウェブサイト (最終閲覧日: 2022年2月28日) <https://sportfastigheter.uppsala.se/studenternas-arena-och-motesplats/>